










Muratec サステナビリティの取り組み

村田機械株式会社
更新：2025年11月

テーマ	重要項目	取り組み	SDGs	KPI／目標	実績（2025年3月期）
従業員の安全と健康を守る取り組み	労働安全衛生	労働災害、交通事故撲滅のための取り組み ・作業のリスクアセスメントの実施 ・化学物質のリスクアセスメントの実施 ・主要拠点における労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001認証）取得 ・従業員全員への安全衛生手帳の配布 ・交通安全講習会の実施		①労働災害件数 ②労働災害度数率 ③労働災害強度率	①労働災害件数：休業災害5件、不休業災害10件 ②労働災害度数率：0.38 ③労働災害強度率：0.0009
	健康経営	従業員が心身ともに健康に活躍できる職場環境づくりと制度の充実 ・健康管理アプリ、禁煙プログラムの利用促進 ・生活習慣改善や病気予防の啓発 ・運動イベントの開催 ・ストレスチェック結果にもとづく職場の環境改善 ・健康経営優良法人（ホワイト500）の取得		①【食事】BMIが18.5以上25未満の従業員の割合：70.0%以上 ②【運動】毎日1時間以上歩いている従業員の割合：40.0%以上 ③【睡眠】睡眠で休養が十分とれている従業員の割合：70.0%以上 ④【喫煙】喫煙している従業員の割合：18.0%以下 ⑤【メンタルヘルス】高ストレスと判断された従業員の割合：10.0%以下 （目標値は2027年3月期達成目標）	①62.4% ②44.8% ③63.2% ④20.0% ⑤11.5%
多様な人材が能力を発揮できる組織づくり	人材育成	・個人と組織の成長を促す人事制度の構築（目標管理制度や考課のフィードバック面談） ・階層別研修、キャリアデザイン研修、リーダー育成研修、目的別研修（データリテラシー、オンライン英会話、各種eラーニングや通信教育）等の実施	  	①フィードバック面談の実施率：95%以上	①93.6%
	ワークライフバランス	・柔軟な働き方を可能にする勤務制度の導入（テレワーク、時差出勤、時間単位有休） ・仕事と生活（育児・介護・治療）の両立支援 ・男性の育児参加の促進 ・長時間労働の防止と有給休暇取得率の向上		－	－
	ダイバーシティ＆インクルージョン	・D&I推進プロジェクトによる職場主導の取り組み ・女性活躍推進（女性リーダーシップ開発プログラム等） ・ベテラン社員の活躍支援 ・外国籍社員の活躍支援 ・LGBTQの理解促進と同性パートナーシップ制度の導入 ・障がい者雇用促進		①女性の課長相当職への昇格者35名＊ ②男性の育休取得率：85%＊ （＊一般事業主行動計画2025～2027年度での目標） ③時間外労働時間を15H/月 ④有給取得率：85% ⑤障がい者雇用率（法定雇用率：2.3%）	① 29名（2022～2024年度実績。2年経過時点の合計） ② 68.3% ③22.4時間 ④71.1% ⑤ 2.34%
	人権の尊重	・人権方針の策定 ・グループ社員への取り組み背景と人権方針の教育実施		国内外のグループ会社社員への教育実施	受講者数 541名（新規入社者対象）
脱炭素への対応と持続的な資源利用	気候変動への対応	CO2総排出量の削減 ・各事業所での省エネ活動、各種設備の計画的更新（工場等の省エネ診断および省エネシステムの導入） ・太陽光発電の導入 ・再生可能エネルギーの電力調達 ・環境教育の実施	 	Scope1・2 CO ₂ 排出量 2018年3月期比 18%削減（2030年までに）	8%減少
	循環型社会への貢献	廃棄物総排出量の削減 ・分別の徹底とリサイクル率向上		廃棄物総排出量 2018年3月期比 5%削減（2030年までに）	1%増加
	化学物質のリスク管理	VOC大気排出量（製造過程）の削減 ・VOC低含有品への切り替え		VOC大気排出量 2018年3月期比 3%削減（2030年までに）※原単位	84%増加
	水資源の持続可能な利用	水資源利用量の削減 ・事業所外への排水の適切なモニタリング		水資源利用量 2018年3月期比 3%削減（2030年までに）※原単位	24%減少
	環境配慮型製品の開発	・使用時の消費エネルギーを低減する製品開発 ・CO2間接排出量（Scope3）の算定、低減に向けた目標設定 ・3R設計 ・規制化学物質の不使用・代替化		－	－
ガバナンスの強化	方針と規範の浸透	・ムラテック行動規範の策定 ・RBA行動規範の遵守	    	①RBA-VAP監査：180点以上 ②RBA行動規範 教育受講率：100%	①RBA-VAP監査でプラチナ評価取得（2025年5月） ②92.7%（対象者3405名）
	コンプライアンス	・コンプライアンス遵守の企業風土の醸成 ・コンプライアンスマネジメントシステムの構築 ・各国法令等の理解・浸透 ・従業員へのコンプライアンス教育 ・通報相談窓口の周知・運用（社内外のステークホルダーが利用可能）		①コンプライアンス意識調査スコアの向上 ②内部通報相談窓口の認知度の向上	①総合点平均：72点 ②80.7%（eラーニングアンケート結果より）
	BCP（事業継続計画）	・危機管理規程や復旧手順書等の整備と改善 ・地震やサイバー攻撃等を想定した机上復旧訓練の定期的な実施 ・安否確認システムの周知と訓練 ・備蓄品の整備		①サプライヤーアンケート：70点以上 ②BCPeラーニング受講率 ③机上復旧訓練評価スコア	①63% ②99% ③38.9点（50点満点）
	サプライチェーンのリスク低減	・ビジネスパートナー行動指針（※）を主要サプライヤーおよび犬山事業所構内請負会社へ展開 ※RBA行動規範にもとづく当社のビジネスパートナー向け行動指針 ・ビジネスパートナー向けのアンケート調査による指針要請と状況把握 ・ビジネスパートナーへの監査と改善支援		①ビジネスパートナー行動指針の遵守同意（確認書の返送率100%） ②ビジネスパートナー向けアンケートスコア ③サプライヤー監査実施数	①195社（確認書の返送率100%） ②サステナビリティレポート2025/P25 ③新規30社、フォローアップ訪問12社
	情報セキュリティ強化	・基本方針、対策基準、実施手順の策定 ・情報セキュリティ委員会の開催 ・技術的対策の実施とモニタリング ・全従業員およびIT管理者への情報セキュリティ教育		① 情報セキュリティ内部監査の定期実施（年1回） ② 全従業員/管理者対象の教育の受講率（管理者向け：100%，利用者向け：100%） ③ サイバーセキュリティスコアリング（目標値：90点以上）	① 1回実施 ② 管理者向け：100%，利用者向け：99.3% ③ 91点
地域社会とのコミュニケーション	次世代育成と文化振興への支援	・次世代の人材育成への協力 村田海外留学奨学会の支援 地域の子どもや学生へモノづくりを通じた教育を提供 ・地域の文化・スポーツ振興への貢献 全国都道府県対抗女子駅伝競走大会 協賛 京都サンガF.C. オフィシャルスポンサー 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ支援		各種の取り組みおよび支援の継続的实施	（次世代育成） ・小学生向けモノ作り学習に協力 ・高校生の工場実習やキャリアデザインプログラムに協力 ・大学でCSR講義を実施、など その他各種の協賛事業は継続実施済